

各 位

上場会社名	株式会社 ニチイ学館
代表者	代表取締役社長 森 信介
(コード番号)	9792)
問合せ先責任者	取締役経営管理統轄本部長 海瀬 光雄
(TEL)	03-3291-3954)

業績予想の修正、特別損失および繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2018年11月7日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	293,500	14,700	9,600	5,100	79.39
今回修正予想(B)	287,800	10,000	5,700	6,100	94.89
増減額(B-A)	△5,700	△4,700	△3,900	1,000	
増減率(%)	△1.9	△32.0	△40.6	19.6	
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	283,767	7,630	3,628	854	13.31

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	251,300	12,100	10,300	6,900	107.41
今回修正予想(B)	246,500	8,600	7,000	500	7.78
増減額(B-A)	△4,800	△3,500	△3,300	△6,400	
増減率(%)	△1.9	△28.9	△32.0	△92.8	
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	243,588	6,241	4,939	3,300	51.41

修正の理由

2019年3月期の連結業績は、教育事業の不振や、ヘルスケア事業への先行投資などで売上高、営業利益、経常利益が計画未達となりますが、主力事業を中心に業績回復基調を辿っており、増収(11期連続)・増益となる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、以下のとおり特別損失を計上いたしますが、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額 △5,000百万円の計上により、業績予想を上回る見通しです。個別の当期純利益につきましては、法人税等調整額を上回る特別損失を計上予定であり、計画を下回る見通しです。

特別損失の計上について

連結につきましては、教育事業の構造改革(COCO塾事業からの撤退)や中国合弁会社の再編などにより、以下のとおり約1,700百万円の特別損失を計上いたします。個別につきましては、上記に加え、中国関係会社出資金および株式に係る評価損など約9,000百万円の特別損失を計上いたしますが、当該評価損はグループ間取引として連結決算では消去されるため、連結、個別の特別損失に差異が生じております。

〈連結〉特別損失 1,662百万円

(投資有価証券売却損 149百万円、関係会社出資金売却損 305百万円、構造改革費用 193百万円、構造改革引当金繰入額 486百万円、減損損失 446百万円、その他 83百万円)

〈個別〉特別損失 8,966百万円

(関係会社出資金評価損 3,104百万円、関係会社株式評価損 4,799百万円、構造改革引当金繰入額 462百万円、構造改革費用 199百万円、その他 402百万円)

繰延税金資産の計上について

3期連続となる増益見通しにより、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」が定める会社業績分類が変更となり繰延税金資産約3,000百万円を計上いたします。また、中国子会社の清算に伴う繰延税金資産約1,800百万円を計上することなどにより、法人税等調整額 $\Delta 5,000$ 百万円を計上いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上